



# Cat<sup>®</sup> 336 GC

## 油圧ショベル

Cat<sup>®</sup> 336 GC 油圧ショベルは、容易な操作性と新設計のコンフォートキャブを採用し、燃料効率を最大5%向上できるほか、メンテナンス間隔の延長によりメンテナンスコストを15%削減することで生産性を確保します。耐久性が高く、時間当たりのコストを低く抑えるこの油圧ショベルは、様々な用途に最適です。

地域により、ご使用になれない機能もあります。お客様の地域でご購入いただける具体的な仕様構成については、お近くのCatディーラーにお問い合わせください。

### 低燃費かつ高性能

- Cat<sup>®</sup> 336 GC 油圧ショベルは、336Fと比べ、同じ用途で燃料効率が5%高いです。
- C7.1 ACERT<sup>™</sup> エンジンは、B20までのバイオディーゼルを使用でき、米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本国土交通省オフロード法2014年排出ガス要件に適合しています。
- お客様の用途に合わせて、2つのパワーモードからお選びください。スマートモードでは、エンジン出力と油圧力を掘削条件に合わせて自動的に調整し、必要な時は最大限の出力に、燃料を削減したい時には出力を低減します。
- 先進的な油圧システムは、出力と効率性の最適なバランスにより、精緻な掘削要件に適合した制御を実現します。
- 優先バルブが必要とされる油圧と流量を供給し、ライトからミディアムロードまでサイクルタイムを短縮します。
- Advansys<sup>™</sup> バケットチップは浸透率を高め、サイクル時間を改善します。
- 補助的な Cat 油圧アタッチメントを追加することで、幅広い作業をこなすことができます。
- 標準装備の Product Link<sup>™</sup> (プロダクトリンク) を通じて、VisionLink<sup>®</sup> オンラインインターフェースが車両の状態、車両位置、稼働時間、燃料消費量を必要に応じて離れた場所からでもモニタリングできます。

### 高地、高温・低温でも信頼性を発揮

- 標高 2,300 m (7,550 ft) まで出力低下なく、運転できます。
- 標準で、外気温 52° C (125° F) までの稼働性能と -18° C (0° F) までの寒冷時始動機能を備えています。
- 作動油が自動的に温まるため、低温下でも素早く始動でき、部品の耐用年数の延長にもつながります。
- 2段階ろ過システムによりエンジンを汚れたディーゼル燃料から守ります。
- トラックピンとブッシュの間にグリースが封入され、走行ノイズを低減し、粉塵の侵入を防ぐため、足回りの寿命を拡大できます。
- センタートラック・ガイディングガードは、スロープを走行・作業する際に車両のトラックアライメントを保ちます。
- 傾斜のついたトレックフレームは泥や粉塵の堆積を防ぎ、トラックへのダメージリスクを軽減します。



オフロード法2014年  
基準適合

## 最先端のキャブで快適に作業

- コンフォートキャブのシートは座面幅が広く、オペレーターの様々な体格に合わせて調整可能です。
- 手の届きやすい前方に配置されたコントロール装置で、油圧ショベルを快適に操作できます。
- 標準装備のオートエアコンディショナーで、どの時間帯でも快適さを維持できます。
- 改良されたビスカスマウントを採用し、従来の油圧ショベルと比べてキャブの振動を最大 50% 低減します。
- キャブ内にはシート下、シート背面、頭上と十分なコンソールが確保されているため、所持品をしっかりと収納できます。カップホルダー、資料ホルダー、ボトルホルダー、コートフックも装備されています。
- 標準装備のラジオでは USB ポートと Bluetooth® 通信機能を搭載しているため、お使いのデバイスと接続できます。

## シンプルな操作

- Bluetooth キーフォブ、スマートフォンアプリ、またはオペレーター ID 機能でプッシュボタン始動機能を有効にしてください。
- オペレーター ID を利用して、パワーモードやレバーの反応性などのパターンを含む操作レバーボタン設定を保存しておく、車両を始動するたびにパターンを自動的にご希望設定に切り替えます。
- 標準装備の高解像度 203 mm (8 インチ) のタッチスクリーンモニター、またはジョグダイヤルで素早く制御できます。
- 機能の使い方や車両のメンテナンス方法が分かりませんか？ タッチスクリーンモニター上に表示できる電子取扱説明書を確認することができます。
- 茂みの中やがれきの下に埋もれていても、必要なツールを探し出します。搭載された Bluetooth リーダーは、Cat 資産追跡装置が装備されている作業ツールを最大 60 m (200 ft) の範囲で検索できます。

## メンテナンス

- メンテナンス間隔の拡大により、従来モデル 336F に比べ、メンテナンスコストを最大 15% 削減できます。(12,000 時間稼働時の試算。)
- 作動油の確認、燃料システムや燃料タンク内の水抜きが地上部から容易に行えます。
- キャブ内のモニターを通し、車両のフィルター寿命やメンテナンス間隔を追跡できます。
- 全ての燃料フィルターの交換間隔を 1,000 時間に同期化。エンジンオイルフィルターと燃料フィルターは、メンテナンスが容易に行えるよう車体右側に配置されています。
- 新しいエアフィルターにはプレクリーナーが内蔵されており、従来のフィルターと比べて粉塵の保持容量が2倍に拡大されました。
- 性能が向上した新しい作動油リターンフィルターは、フィルター交換時に逆止弁機構がオイルをきれいに保つため、耐用時間は 3,000 時間と、従来のフィルターと比べて 1.5 倍に拡大されました。
- S-O-S<sup>SM</sup> ポートには地上からアクセスできるためメンテナンスを容易にするほか、分析用サンプルを素早く簡単に採取できます。

## 安全性

- オペレータ ID を活用し、油圧ショベルを安全に管理できます。モニターで PIN コードを入力すると、プッシュボタン始動機能を有効にできます。
- 標準装備の転倒時運転者保護構造 (ROPS: Rollover Protective Structure) は ISO 12117-2 2008 の規格に適合しています。
- 車両が走行する方向を示すインジケータにより、走行レバーを正しい方向に操作しやすくなります。
- 地上から手の届くシャットオフスイッチを使い、作動中のエンジンへのすべての燃料を止め、車両を停止させることができます。
- キャブポストを細く、ウィンドウを大きくすることで視界をさらに広げています。このため、溝の中や旋回方向、オペレーターの背後まで十分な視界を確保しています。
- サービスプラットフォームには滑り止めを施したステップとプレートを使用して滑落を防止しています。
- リアビューカメラは標準装備です。

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は変更される場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>キャブ</b>			<b>ブームおよびアーム</b>		
ROPS、静粛なキャブ	✓		6.5 m (21'4") リーチブーム	✓	
高解像度 203 mm (8インチ) LCD タッチスクリーンモニター	✓		2.8 m (9'2") アーム		✓
メカニカルサスペンションシート	✓		3.2 m (10'6") アーム		✓
<b>エンジン</b>			<b>電気システム</b>		
寒冷時始動用ブロックヒーター		✓	1,000 CCA のメンテナンスフリーバッテリー - 2個	✓	
2種類のパワーモード：パワー、スマート	✓		電気ディスコネクトスイッチ	✓	
ワンタッチで回転数を下げられるオートエンジンスピードコントロール	✓		LED シャーシライト、左右ブームライト、 キャブライト	✓	
標高 2,300 m (7,546 ft) まで出力低下することなく、運転できます	✓		<b>CAT CONNECT (CAT コネクト) テクノロジー</b>		
52° C (126° F) の高い周辺冷却能力と	✓		Cat Product Link (Cat プロダクトリンク)	✓	
-18° C (0° F) までの寒冷時始動機能	✓		<b>サービス点検とメンテナンス</b>		
プレクリーナー付ダブルエレメント・エアフィルター	✓		一か所に配置されたエンジンオイルと燃料 フィルター	✓	
リモート操作無効化機能	✓		定期的なオイルサンプリング用 (S-O-S) ポート	✓	
B20 までのバイオディーゼルに適合	✓		電動給油ポンプ		✓
<b>油圧システム</b>			<b>安全とセキュリティ</b>		
SmartBoom™		✓	Caterpillar ワンキー セキュリティシステム	✓	
ブーム/アームの再生回路	✓		施錠式外部ツール/収納ボックス	✓	
電動メインコントロールバルブ	✓		施錠式ドア、燃料、作動油タンク	✓	
作動油の自動加熱機能	✓		施錠式燃料ドレーンコンパートメント	✓	
旋回反転防止弁	✓		滑り止めを施したプレートと埋め込み式ボルトを採用したサービスプラットフォーム	✓	
自動スイング駐車ブレーキ	✓		右側に設置されたハンドレールとハンドホールド (ISO 2867:2011 の規格に適合)	✓	
高性能作動油リターンフィルター	✓		ミラーパッケージ標準装備	✓	
走行自動2倍速	✓		警告シグナル/警告ホーン	✓	
バイオ作動油に適合	✓		地上部からアクセスできるエンジン非常停止スイッチ	✓	
直りターン機能付き共用配管		✓	リア/サイドビューカメラ		✓
中圧補助回路		✓	ブーム自然降下防止弁		✓
Cat ピングラバーおよび CW 専用クイックカブラ用回路		✓	アーム自然降下防止弁		✓
<b>足回りと構造</b>					
長い車台	✓				
標準車台*	✓				
牽引用アイ (ベースフレーム)	✓				
6.8 mt (14,991 lb) カウンターウエイト	✓				
600 mm (24") トリプルグローストラックシュー		✓			
700 mm (28") トリプルグローストラックシュー		✓			
800 mm (31") トリプルグローストラックシュー		✓			
850 mm (33") トリプルグローストラックシュー		✓			

\*日本限定

# Cat® 336 GC 油圧ショベル

## 技術仕様

### エンジン

エンジンモデル	C7.1 ACERT	
定格出力 (ネット) – ISO 9249/SAE J1349	204 kW	273 hp
定格出力 (グロス) – ISO 14396	205 kW	275 hp
エンジン回転数		
作業時	1,750 rpm	
走行時	1,750 rpm	
内径	105 mm	4 in
行程	135 mm	5 in
総行程容積	7.1 L	433 in³

### 油圧システム

メインシステム – 最大流量 – 作業時	560 L/min (280 × 2 ポンプ)	148 gal/min (74 × 2 ポンプ)
最大圧力 – 作業機 – 通常	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 走行	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 旋回	28,000 kPa	4,061 psi

### 旋回構造

旋回速度	8.74 rpm	
最大旋回トルク	137 kN·m	101,168 lbf·ft

### 質量

運転質量*	34,200 kg	75,300 lb
標準車台、リーチブーム、R3.2DB (10'6") アーム、GDX 1.50 m³ (1.96 yd³) バケット、700 mm (28") トリプルグローサシュー、6.8 mt (14,991 lb) カウンターウエイト。		

\*長い車台には 1,300 kg (3,000 lb) 以上を追加してください。

### 交換容量

燃料タンク	600 L	158.5 gal
冷却水	39 L	10.2 gal
エンジンオイル	25 L	6.6 gal
旋回ドライブ (片側)	18 L	4.8 gal
ファイナルドライブ (片側)	8 L	2.1 gal
油圧システム (タンクを含む)	373 L	98.5 gal
作動油タンク	161 L	42.5 gal
尿素水タンク	50 L	13.2 gal

### エアコンシステム

この装置のエアコンシステムにはフッ素化された温室効果ガス冷媒 R134a (地球温暖化係数 = 1,430) が含まれています。このシステムには、CO<sub>2</sub> 換算で 1,430 メートルトンの 1.00 kg の冷媒が含まれています。

### 寸法

ブーム	リーチブーム 6.5 m (21'4")	
アーム	リーチアーム 3.2 m (10'6")	
バケット	HD 1.88 m³ (2.46 yd³)	
全高 (輸送時・キャブ最上部)	3,170 mm	10.4 ft
ハンドレール部高さ	3,160 mm	10.4 ft
全長 (輸送時)	11,180 mm	36.7 ft
後端旋回半径	3,530 mm	11.6 ft
カウンターウエイト下端高さ	1,250 mm	4.1 ft
最低地上高	510 mm	1.7 ft
タンブラ中心距離		
長い車台	4,040 mm	13.3 ft
標準車台	3,610 mm	11.8 ft
トラック全長		
長い車台	5,030 mm	16.5 ft
標準車台	4,590 mm	15.1 ft
軌間ゲージ	2,590 mm	8.5 ft
全幅 – 輸送時・700 mm (28") シュー	3,290 mm	10.8 ft

### 作業範囲・掘削力

ブーム	リーチブーム 6.5 m (21'4")	
アーム	リーチアーム 3.2 m (10'6")	
バケット	HD 1.88 m³ (2.46 yd³)	
最大掘削深さ	7,530 mm	24.7 ft
最大床面掘削半径	11,060 mm	36.3 ft
最大掘削高	10,300 mm	33.8 ft
最大ダンプ高	7,070 mm	23.2 ft
最小ダンプ高	2,570 mm	8.4 ft
最大掘削深 – 2,440 mm (8 ft) の水平最深部	7,370 mm	24.2 ft
最大垂直掘削深	5,710 mm	18.7 ft
バケット掘削力 (SAE)	171 kN	38,420 lbf
バケット掘削力 (ISO)	196 kN	44,090 lbf
アーム掘削力 (SAE)	142 kN	31,990 lbf
アーム掘削力 (ISO)	147 kN	33,090 lbf

Cat 製品、ディーラーサービス、業種別ソリューションの詳細については、[www.cat.com](http://www.cat.com) をご覧ください。

© 2019 Caterpillar  
無断転載を禁じます。

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の車両には、オプション装備品が装着されていることがあります。装着可能なオプションについては、Cat ディーラーにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK、とそれぞれのロゴマーク、トレードドレスのアクセグレート、"Caterpillar Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" や企業、弊社ブランドの商品は、Caterpillar の登録商標で無断の使用は禁じられています。

VisionLink は Trimble Navigation Limited の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

AJXQ2352-02 (04-2019)  
置き換え AJXQ2352-01  
ビルドナンバー: 07A  
(EU諸国、北米、日本)

